



ご挨拶

私ども非営利活動法人ゆいネット北海道の性暴力・性犯罪の被害者支援に関する活動について、皆さまからの日ごろのご支援、ご協力に、心より感謝申し上げます。

刑法の性犯罪規定は、明治時代に制定されたまま110年もの長い間改正されていなかったため、もはや被害の実態・実情に合っておらず、処罰につながりにくい状況が続いていました。

しかし、ようやく平成29年6月に改正され、強制性交等罪については、それまで女性に限られていた被害者が、性別を問われなくなりました。また、監護者性交・監護者わいせつの罪が新設され、18歳未満の子を現に監護する者による性交等が処罰されることとなりました。

さらに、令和5年6月には、強制性交等罪と強制わいせつ罪は、不同意性交等罪と不同意わいせつ罪と改められ、暴行や脅迫をもって強制しなくても、同意のない性的な行為は犯罪になりうるということを示しました。また、性的姿態撮影等処罰法が成立し、いわゆる盗撮が犯罪であることを法律上明らかにしました。(それまで盗撮そのものを処罰する法律がなかったということの方が驚きですね)

これら二度の改正を経て、性犯罪を処罰するための法律が、ようやく現実合うものになってきたように思われます。

そのような法改正を背景に、不同意性交罪の認知件数は、令和5年には2711件となり、令和4年と比べて1056件の増加、すなわち63.8%増という結果になっています(令和6年度犯罪白書)。さらに、令和6年1月から5月まで認知件数は、不同意性交等罪では令和5年同期間の強制性交等罪に比べて1.9倍に、不同意わいせつ罪では令和5年同期間の強制わいせつ罪と比べて1.3倍に、それぞれ大きく増加しています(警察庁の統計より)。

すなわち、被害がようやく可視化されるようになったのです。

法改正によって処罰要件が明確になったことも一因でしょう。しかし、それだけではありません。勇気ある被害者たちが、実名や顔を出して、被害に遭ったことを公表し、処罰を求めて戦ってきた結果、他の被害者たちが勇気づけられて、声を上げられるようになったからだと思います。

私たちは、これからも、そのような被害者たちの声を真摯に受け止め、新しい法律による適正な処罰につながることを願いながら、被害者の支援に尽力してまいります。

引き続き、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

令和7(2025)年2月吉日

特定非営利活動法人ゆいネット北海道
理事長 須田 布美子



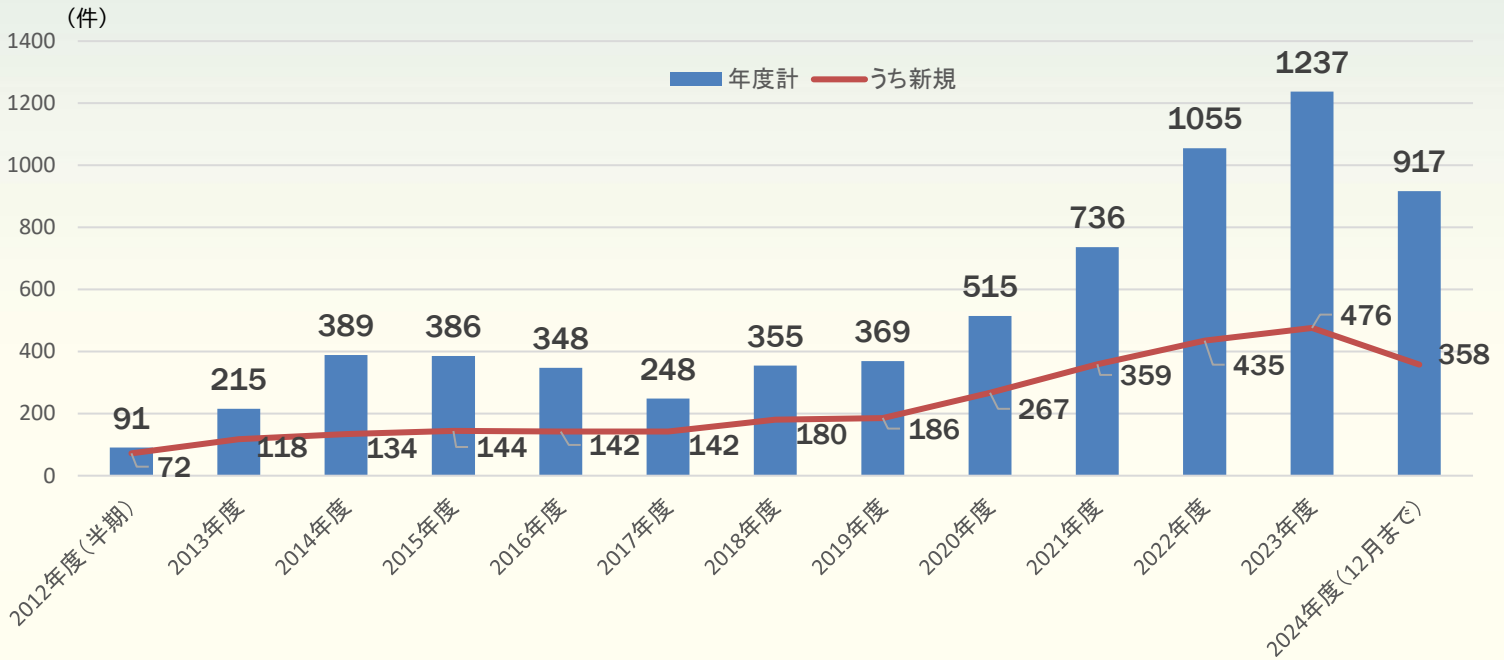
☛電話#8891(携帯電話から通話料無料)
NTTひかり電話からは0120-8891-77

☛メールでのご相談
sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp

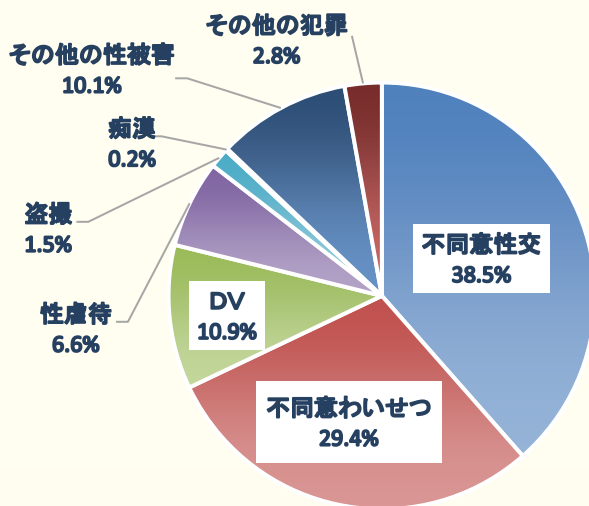
☛LINEでのご相談
soudan@sacrach

●SACRACH相談実績 平成24(2012)年10月1日～令和6(2024)12月27日

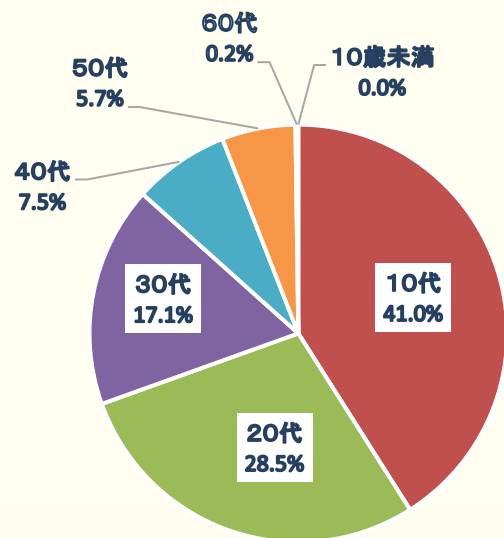
相談累計 6,861 件(令和6年12月まで)



令和6年の相談内容



被害時の年齢(令和6年相談分)



※被害時の年齢が不明のデータを除いて作成

- 相談方法のうち約7割が電話です(夜間・休日のコールセンターにかかってくる電話を含む)。
- 近年はLINEやメールでの相談も増えてきています。
- 被害時の年齢は、10代から20代が7割を占めています。これは被害時の年齢であって、相談時の年齢ではありません。

令和6(2024)年度 性暴力被害者診療支援看護職(SANET)養成講座

SANET(サネット):Sexual Assault Nurse Evidence Taker

開催日:2024年7月6・7日、9月7・8日、11月9・10日(全6日間)

開催場所:札幌医療リハビリ専門学校

プログラムはこちらからご覧いただけます→



さくらこ運営委員 長島 香

昨年に引き続き担当しました。性暴力被害者の産婦人科診療では性加害の証拠採取、性感染症検査、避妊について検査と予防をします。講座の前半はスライドでの講演、後半は仮想症例の診察演習としています。診察室の会話、骨盤模型での内診を見てもらいました。

参加者には産婦人科医もいますが膣鏡を初めて見る方もいるので実際に手にとってもらい使い方を理解してもらうようにしています。証拠採取に特別な技術はありませんが最初の診察が大事なので予め知識を持って臨んで欲しいです。講座の中で私がより強調することをまとめてみました。

① 有害な医療者にならない

被害にあった人に落ち度があるような気持ちを持っていると言葉や視線が被害者をさらに傷つけます。診察ではリラックスしてもらえようような声かけを考えます。

被害にあった人の意思を尊重する、検査や証拠採取について説明して同意を得る必要があります。戸惑うことや拒否する気持ちもあり得ることを想定し無理強いしないことです。

② 性暴力加害者は被害者の身近にいることが多いことを認識しておく

見知らぬ他人ではなく生活圏にいる人からの繰り返される性暴力があります。児童が家族による性被害を受けていると判れば児童相談所への通報が必要です。

③ 2023年性犯罪刑法改正ポイントを把握する

性行為同意年齢が13歳以上から原則16歳以上になったこと、強制性交罪ではなく不同意性交罪になったことは他の先進国に近づく変更です。

④ 診察後に次回再診を勧める

性感染症の検査は初回診察日の検査だけでは完了できないので3週後、3ヶ月後にも検査が必要です。妊娠有無についても確認することができます。

⑤ 今後起こり得る心の変化についても話す

希望すれば精神科医師へ紹介できることを話します。精神科クリニックはたくさんありますが性暴力について理解のある医療機関が望ましいと思います。

SACRACHIに連絡をもらえれば協力クリニックを紹介します。



なお、本養成講座は、CLoCMiP レベルⅢアドバンス助産師の認定講座となっています。

ゆいネット北海道の活動【令和6(2024)年1月～12月】

令和6(2024)年

- 1月 第20期受け手インターン研修「私の性教育出前講座について」(長島副理事長)
第65回さくらこ運営委員会
北海道警察学校講師派遣 性犯罪捜査専課(重点)第2期生(佐々木理事)
- 2月 高等裁判所講師派遣 性犯罪被害者の置かれた立場、状況について(須田理事長・佐々木理事)
困難女性支援法施行に伴う官民連絡会議(佐々木理事・高田相談員)
女性相談援助関係機関等連絡会議 Zoom(八代理事)
第66回さくらこ運営委員会
- 3月 SNSを利用した相談窓口機関連絡会(佐々木理事・花田相談員)
令和5年度思いがけない妊娠に悩む方の支援に関する意見交換会 zoom(佐々木理事)
第67回さくらこ運営委員会
- 4月 理事会 さくらこ事務所にて対面とZoom(須田理事長、佐々木理事)
同行支援研修①(連携医療機関:札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル)
- 5月 ゾーン財団、コールセンター、北海道ワンストップセンター(さくらこ、興正学園)意見交換会
第68回さくらこ運営委員/ゆいネット北海道 第12回通常総会
同行支援研修②(連携医療機関:札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル)
スーパービジョン(講師:早苗 麻子医師)
協力医療機関(のだレディースクリニック)公費負担制度について説明訪問
同行支援研修③(連携医療機関:札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル)
- 6月 札幌市要保護児童対策地域協議会代表者会議(須田理事長)
札幌市犯罪のない安全安心なまちづくり等審議会(佐々木理事)
地域支援団体訪問(ウイメンズきたみ)・協力医療機関(やまかわウイメンズクリニック)訪問
講師派遣「なくそう、子どもの性被害 子どもほ性被害防止セミナー(佐々木理事)
初回電話相談おける対応(講師:ウイメンズセンター大阪 國安澄江代表)
第69回さくらこ運営委員会
- 7月 性暴力被害者診療支援看護職養成講座(SANET)開講
札幌市犯罪のない安全安心なまちづくり等審議会(佐々木理事)
北海道こども施策審議会困難な女性支援部会(佐々木理事)
思春期保健講座 北海道白糠高等学校(佐々木理事)
犯罪被害者支援連絡協議会 北海道警察(佐々木理事)
- 8月 第70回さくらこ運営委員会
札幌市教育委員会(須田理事長・佐々木理事)
協力医療機関(愛産婦人科)公費負担制度について説明
ゾント財団 寄付贈呈式 国際会議パミール館(佐々木理事)
スーパービジョン(講師:早苗麻子医師)
北海道警察学校講師派遣 犯罪被害者支援専科講師(須田理事長)
地域支援団体訪問(ウイメンズ函館) 協力医療機関(秋山ウイメンズARTクリニック)
えんどう桔梗クリニック、函館市立病院)訪問(佐々木理事)
- 9月 令和6年度札幌市困難な問題を抱える女性支援調整会議(佐々木理事)
性暴力被害者診療支援看護職養成講座(SANET)開講
北海道警察学校講師派遣 性犯罪捜査専科講師(須田理事長)
地域支援団体訪問(ウイメンズネット・マサカーネ、ウイメンズ・結)医療機関(製鉄記念病院)
令和6年第1回配偶者からの暴力相談関係職員研修(札幌市主催)(小野相談員)
性暴力救援センター全国連絡会(広島)(須田理事長、佐々木理事、菅原相談員)
- 10月 第71回さくらこ運営委員会
地域支援団体訪問(ウイメンズ旭川、北・ほっかいどう総合カウセリングセンター)
協力医療機関(和田産婦人科)(佐々木理事)
興正学園、札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル、さくらこ三者情報交換会(佐々木理事)
こどもの事例検討会(講師:中野 育子医師)
配偶者からの暴力相談関係職員研修(高田・佐々木(明)相談員)
- 11月 北海道警察講師派遣 性犯罪捜査担当者会議講師(須田理事長)
札幌市困難な問題を抱える女性支援調整会議(実務者会議)(佐々木理事)
性暴力被害者診療支援看護職養成講座(SANET)開講
第72回さくらこ運営委委員会
講師派遣「生と性に関する講話」北海道大樹高等学校(佐々木理事、菅原相談員)
地域支援団体訪問(駆け込みシェルターとかち)協力医療機関(帯広協会病院)(佐々木理事、菅原相談員)
- 12月 地域支援団体訪問(釧路相談室)協力医療機関(市立釧路総合病院、足立産婦人科クリニック、くしろレ
ディースクリニック、釧路赤十字病院)つるがだい法律事務所(佐々木理事)
札幌矯正管区講師派遣「性被害者の心理について」(佐々木理事、金子相談員)

○7月、8月、12月 SNS相談(合計16日間)を実施

【さくらこ提携病院・協力医療機関】 令和6(2024)年12月現在

提携病院

医療法人明日葉会 札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル

協力医療機関 (五十音順)

【札幌】	○医療法人社団ゆほな会 はやしたくみ女性クリニック	【苫小牧】	【稚内】
○医療法人育愛会 愛産婦人科	○医療法人社団みぶな会 ひなたクリニック	○王子総合病院	○市立稚内病院
○医療法人社団 青葉産婦人科クリニック	○響きの杜クリニック	○苫小牧市立病院	【利尻】 ○利尻島国保中央病院
○医療法人北仁会 旭山病院	○医療法人 福住産科婦人科クリニック	【洞爺湖】	【北見】
○医療法人社団 EVEウイメンズクリニック	○医療法人社団豊生会 伏古レディースクリニック	○医療法人緑風会 石田内科胃腸科	○やまかわウイメンズクリニック
○NTT東日本札幌病院	○まいこクリニック	【函館】	【網走】
○勤医協札幌病院	○医療法人社団いちご会 美加レディースクリニック	○秋山ウイメンズARTクリニック	○JA北海道厚生連 網走厚生病院
○KKR札幌医療センター	○医療法人社団 モアナエムズレディースクリニック	○えんどう桔梗マタニティクリニック	○金川医院
○医療法人礼風会 五輪橋マタニティクリニック	○医療法人社団 産婦人科吉尾医院	○医療法人社団産科婦人科白鳥クリニック	【遠軽】
○札幌駅前樽見おしりとおなかクリニック	【江別】	○市立函館病院	○JA北海道厚生連 遠軽厚生病院
○札幌白石産科婦人科病院	○江別市立病院	○函館中央病院	【帯広】
○医療法人育愛会 札幌東豊病院	○医療法人社団 プリモウイメンズクリニック	○湯の川女性クリニック	○JA北海道厚生連 帯広厚生病院
○医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	【千歳】	【八雲】 ○八雲総合病院	○社会福祉法人北海道社会事業協会 帯広病院
○札幌なかまの杜クリニック	○市立千歳市民病院	【江差】 ○北海道立江差病院	○医療法人社団慶愛 慶愛病院
○市立札幌病院	○マミーズクリニックちとせ	【旭川】	【釧路】
○たばた産婦人科クリニック	【恵庭】	○医療法人社団弘和会 森産科婦人科病院	○医療法人社団足立産婦人科クリニック
○医療法人社団 手稲あけぼのレディースクリニック	○医療法人社団 産婦人科・小児科クリニックリブ	○医療法人社団健和会 和田産婦人科医院	○日本赤十字社 釧路赤十字病院
○医療法人社団 ともこレディースクリニック	【砂川】	【名寄】	○くしろレディースクリニック
○医療法人 にしかわウイメンズヘルスクリニック	○砂川市立病院	○名寄市立総合病院	【根室】 ○市立根室病院
○のだレディースクリニック	【小樽】	【富良野】	【別海】 ○町立別海病院
○医療法人 はだ産婦人科クリニック	○医療法人社団新開レディースクリニック	○社会福祉法人北海道社会事業協会 富良野病院	

提携病院、協力医療機関となっただいてる皆さまには、心より感謝申し上げます。引き続き協力医療機関並びに協力弁護士を募集しております。ご関心のある方は是非ゆいネット北海道までご連絡いただけますと幸いです。

SACRACH(さくらこ)の活動を応援してください！

皆さまからの会費、ご寄付をお待ちしています！

正会員になる (NPO法人ゆい ネット北海道)

- 法人の活動に賛同し、会の運営に携わってくださる方
- 年会費は5,000円です。
- 議決権があります。総会へのご出席をお願いいたします。
- 会報やイベントのお知らせをお送りします。
- 別途「正会員入会届」のご提出をお願いいたします。

賛助会員になる (NPO法人ゆい ネット北海道)

- 法人の活動に賛同し、活動を応援してくださる方
- 年会費は5,000円です。
- 議決権はありません。
- 会報やイベントのお知らせをお送りします。
- 別途「賛助会員入会届」のご提出をお願いいたします。

寄付をする

- 下記のどちらかの口座にご入金をお願いいたします。
 - ①ゆうちょ銀行
郵便振替口座 記号番号:02700-4-98598
加入者名:ゆいネット北海道
(他行からの場合)二七九支店 当座 0098598
 - ②北洋銀行
支店名:北7条支店
口座種別:普通
口座番号:3993540
加入者名:トクヒ)ユイネットホッカイドウ



SACRACH



ゆいネット北海道

特定非営利活動法人ゆいネット北海道

事務局: TEL・FAX 011-768-8600

HP: <http://yuinet-hokkaido.com>

HP: <http://sacrach.jp>